

よくある質問

No.	質問	回答
1	申請ができるのはどの時点からですか？	購入し商品料金の支払いが完了した時点で申請が可能です。(購入から1年以内に申請してください。)
2	予算額・補助件数はどのくらいですか？ 予算がなくなった場合はどうなりますか？	令和8年度の予算額は280万円ですので、申請金額の平均が2万円程度であれば、約140件となります。 なお、予算限度額に達し次第、年度中でも受付を終了します。
3	購入時の取付工事費用や取り外し費用も購入費用の対象になりますか？	取付工事費用や取り外し費用は対象外です。
4	購入時に使用したクーポンやポイント分は購入費用に含まれますか？	販売店で商品代金から割引があった場合(クーポン割引など)やポイントを利用した支払いは、割引と同様の取り扱いとして、割引後の支払額を購入費用として計算します。
5	購入に伴い付与されるポイントは、購入費用から減額されますか？	支払金額に応じて付与されるポイントは、購入費用(補助対象)から減額しません。
6	クレジットカードや電子マネー、二次元コード決済での支払いは対象になりますか？	クレジットカード、後払い方式電子マネー、二次元コード決済での支払いであっても補助対象となります。なお、領収書は必要になるため、ご確認の上、ご利用ください。
7	「領収書等」を紛失してしまいました。	まずは、購入店舗へお問い合わせください。 領収書やレシートは購入した証拠となりますので、添付できない場合は補助金は交付できません。
8	申請から補助金が振り込まれるまで、どれくらいの時間がかかりますか？	申請書類に不備が無ければ、書類が到着してから1か月半程度で指定口座へ振り込みます。
9	補助金振込先の口座は本人名義以外の口座でも可能ですか？	補助金の振込先口座は申請者本人名義のものに限ります。
10	補助金の振込先として使える金融機関を教えてください。	原則、国内の金融機関であれば対応可能です。
11	対象となる処理機の種類を教えてください。	EMパケツ、コンポスター、電動型などがあります。その他種類については、お問合せください。 ※ディスパー式のもの是对象外となります。
12	事業所と住宅にそれぞれ処理機を設置したのですが、同時に申請することはできますか？	購入した者が別で(法人と個人)、使用する場所が異なっていれば、申請することができます。その場合、申請書は別々に記入して提出してください。
13	処理機を自作したが、その際に使用した材料費は補助金の対象になりますか？	対象外になります。使用した材料が処理機のみで使用されたか確認が難しいためです。
14	補助金の返還を求められる場合はどのような場合でしょうか？	購入した処理機等を転売するなど、購入した方の住居又は事業所に設置されておらず、生ごみの減量化に取り組む意思がなかったことが明らかになった場合等は補助金の返還を求めます。